

TDCSOFT Report

第72期 決算報告

2024年4月1日 ▶ 2025年3月31日

株主の皆様へ



代表取締役社長
小林 裕嘉

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「TDCSOFT Report 第72期決算報告」をお届けいたします。

当社は、2022年4月から2025年3月までの中期経営計画「Shift to the Smart SI Plus」において、「次世代型システムインテグレーター」への進化を掲げ、市場や社会の潜在ニーズを捉えた高付加価値なITサービスを提供することを目指してまいりました。

その結果、2025年3月期の業績は、売上高444億1,700万円（前年同期比11.9%増）、営業利益47億7,200万円（前年同期比25.3%増）となり、中期経営計画の当初目標であった売上高400億円、営業利益率10%を達成することができました。経常利益は48億7,600万円（前年同期比14.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は34億3,300万円（前年同期比11.1%増）と、力強い成長を実現しております。

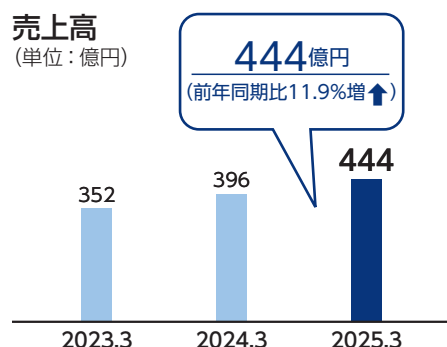
そして、今年度からは、2028年3月までを計画期間とする新たな中期経営計画「Be a Visionary System Integrator」が始動いたしました。現代社会は、事業環境の先行きが極めて不透明な時代を迎えており、お客様や各業界が抱える課題も一層複雑かつ多様化しています。このような状況下において、当社は、未来を見据えた先見性を磨き、卓越した開発技術と革新的なサービスを提供し、お客様にとって唯一無二の存在となり、長期的な成長を実現することで、株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

株主の皆様には、引き続きご愛顧、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

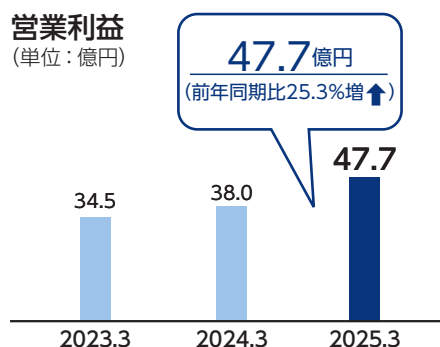
2025年6月

▶ 業績ハイライト - Financial Highlight -

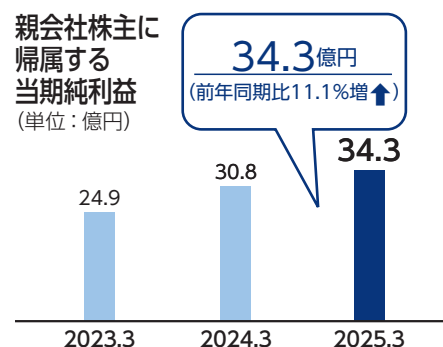
売上高
(単位：億円)



営業利益
(単位：億円)

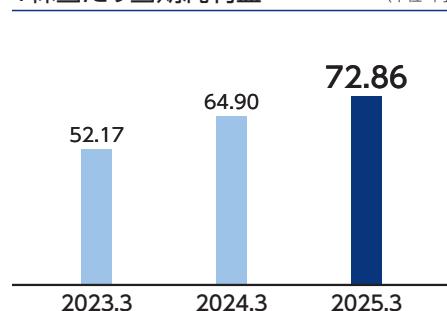


親会社株主に
帰属する
当期純利益
(単位：億円)



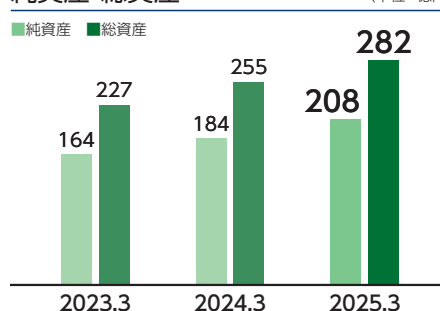
1株当たり当期純利益

(単位：円)



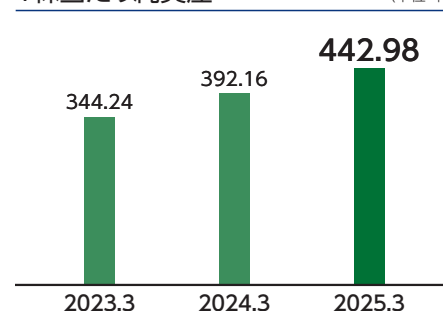
純資産・総資産

(単位：億円)



1株当たり純資産

(単位：円)



※当社は、2024年4月1日付けで、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。各連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」「1株当たり純資産」を算出しております。

新中期経営計画策定

ビジョン

「Be a Visionary System Integrator」

卓越した開発技術とサービスを提供していくことで、お客様の唯一無二の存在となり長期的な成長の実現に邁進してまいります。

Be a Visionary System Integrator

中期経営計画における経営目標

2028年3月期目標

売上高

600 億円

営業利益

62 億円

事業ポートフォリオ

コンサルティング
事業

15 億円

製品販売事業

20 億円

業種別ポートフォリオ

金融分野

45%

法人分野

40%

公共分野

15%

社員数

2,900 名

女性管理職比率

10% 以上

GHG排出量

Scope 1・2
0.27 ktCo₂

Scope 3
15 ktCo₂

配当性向

40% 以上

基本戦略①

●専門性・知見の多角化と高度化

最先端技術や業種ごとの深い業務理解をベースに、将来の変化を予測し、先回りして専門性の高い分野をより多岐に広げる取り組みを推進

専門性・知見の多角化と高度化

専門性の高い分野をより多岐に
保有し、複雑化する顧客課題への
解決力を高める

基本戦略

1

基本戦略②

●顧客の価値につなげる提案力の向上

高度な専門性をベースに、要素技術の持つ潜在的価値を顧客の価値を高めることにつなげる提案力を向上

顧客の価値につなげる提案力の向上

基本戦略

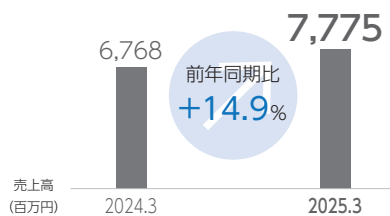
2

要素技術の持つ特性と顧客の状況、
戦略に精通し、ITを顧客の価値に
つなげる提案力を向上

2024年4月～2025年3月 事業分野別概況

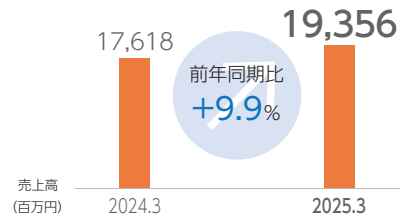
ITコンサルティング&サービス

エンタープライズ向けの
SaaSソリューション案件が
堅調に推移



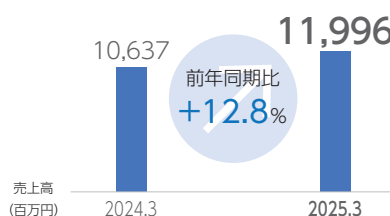
金融ITソリューション

特に銀行系のシステム開発
案件等が好調に推移



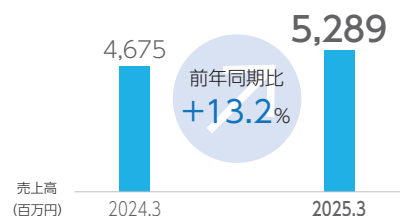
公共法人ITソリューション

官公庁や運輸業、旅行業
向けの開発案件等が堅調に
推移



プラットフォームソリューション

通信、官公庁向けのインフラ
構築案件が堅調に推移



TOPICS

新人事制度の策定

●目的

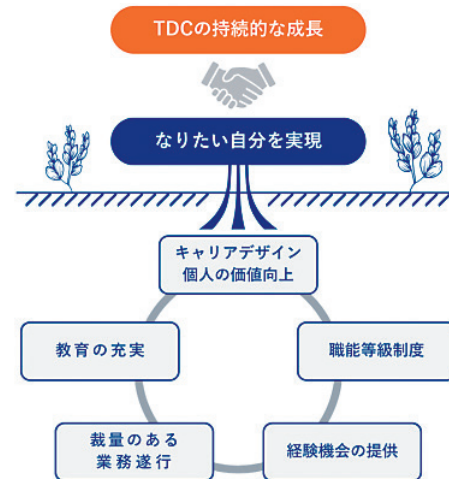
ビジネス環境の変化が加速し、多様な価値観・働き方・プロジェクト形態への対応が不可欠となった現在、社員一人ひとりの目指すキャリアを明確にして専門性を高めることで、今後も企業として持続的な成長を遂げて次のステージに上るべく、人事制度の大幅な見直しを実施

●制度概要

人財コンセプト「オールプロフェッショナル」と定め、次の制度を構築

- ・ポスト重視から専門性を軸とした等級体系に
- ・成果主義から能力と成果の2軸での評価に
- ・より拡充した独自の教育体系によるキャリア開発支援

新人事制度基本方針



ブランディング活動

●新TVCMの公開

新たに俳優の桜井ユキさんと坂東龍汰さんを起用し、「本質を考え抜いてお客様の課題を解決する」という当社の姿勢を表現したTVCMを放送。
なお、本CM動画は当社HPからご覧いただけます。



●企業変革に関する対談記事が「日経ビジネス」に掲載



世界で2万を超える企業や政府組織が活用している、「ビジネスアジリティ」を組織に植え付け、トランスフォーメーションを駆動するためのフレームワークである「SAFe」について、導入・活用を支援する取り組みを紹介。

2026年3月期 見通しについて

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	EPS (円)	配当予想 (円)
第2四半期 (累計)	22,900 (+7.3%)	2,410 (+0.4%)	2,460 (+0.7%)	1,665 (+0.8%)	35.3	—
通期	48,000 (+8.1%)	5,100 (+6.9%)	5,200 (+6.6%)	3,520 (+2.5%)	74.7	30

- 事業環境は引き続き堅調に推移し、前期比8.1%増収となる見込み
- 営業利益率10%を確保しつつも、先端要素技術の獲得や中期経営計画に沿った専門性の強化などを目的とした人材の確保・育成など、引き続き将来の事業拡大に向けた投資を積極的に取り組む
- なお、配当は中期経営計画に基づき従来の配当性向30%台から40%台とし、30円を予定しております。

会社概要 (2025年7月現在)

会社名	TDCソフト株式会社 TDC SOFT Inc.
創業	1962年（昭和37年）10月16日
上市市場	東京証券取引所 プライム市場（証券コード4687）
資本金	9億7,040万円
事業内容	・ITコンサルティング&サービス ・金融ITソリューション ・公共法人ITソリューション ・プラットフォームソリューション
事業所	本社 東京都千代田区九段南1丁目6番5号 九段会館テラス 4階、5階 Techno Growth Center Shinjuku 東京都渋谷区代々木3丁目22番7号 新宿文化クイントビル 7階 関西支社 大阪府大阪市中央区北浜三丁目1番18号 島ビル 2階、7階
グループ従業員数	2,522名



決算説明会資料と動画

決算の概況などについて、説明しております。ぜひご覧ください

《TDCソフト 決算説明会》で検索

株式情報 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	50,227,200株
株主数	5,260名

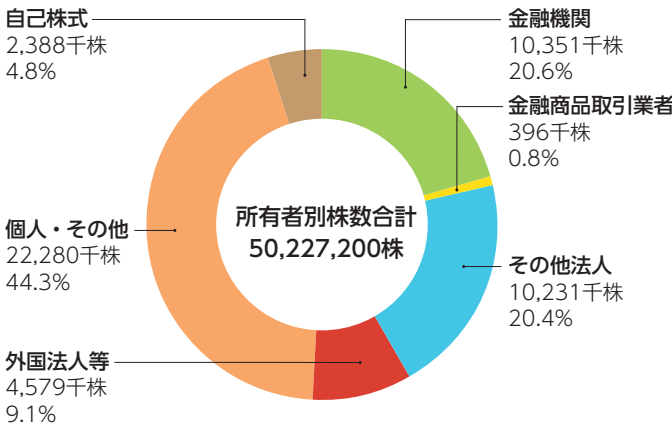
大株主	持株数(株)	持株比率
有限会社野崎事務所	6,265,300	13.1%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	4,296,300	9.0%
TDC社員持株会	4,005,100	8.4%
野崎 聡	1,610,400	3.4%
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	1,420,200	3.0%
株式会社IDホールディングス	1,200,000	2.5%
野崎 哲	1,138,400	2.4%
野村信託銀行株式会社（投信口）	1,122,500	2.3%
藤井 吉文	1,089,400	2.3%
株式会社みずほ銀行	1,056,000	2.2%

(注)当社は、自己株式2,388,205株を保有しております。
また、持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

経営体制	会 長 橋本 文雄 代表取締役社長 小林 裕嘉 取締役専務執行役員 小田島吉伸 取締役常務執行役員 高瀬美佳子 取締役執行役員 河合 靖雄 取締役執行役員 熊田 稔 取締役執行役員 村上 知也 取締役執行役員 梶 保夫 取締役執行役員 尾崎 集一 取締役（社外） 中川 順三 取締役（社外） 川崎久美子 取締役（社外） 倉本 昌和 取締役（社外） 山本 裕子 ※呼称について VP（ヴァイスプレジデント） FL（フェロー） EP（エグゼクティブプロデューサー）	常勤監査役 森 徹宏 常勤監査役 野崎 聡 監査役 岡松 宏明 常務執行役員VP 真下 研一 執行役員FL 上條 英樹 執行役員EP 河川 聡 執行役員EP 鈴木 修一 執行役員EP 市橋 佳
------	--	---

関係会社 TDCフューテック株式会社
東京都中央区東日本橋三丁目6番11号 日本橋橋ビル 2階
エールビジネスコンサルティング株式会社
東京都千代田区神田須田町2丁目17番 神田INビル 4階

所有者別分布状況



株主メモ (株式に関する手続きについて)

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL https://www.tdc.co.jp/ やむを得ない事由により、 電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取（買増）請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定（※）	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711（通話料無料） 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufig.jp/daikou/

（※）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はご選択頂けません。

TDCソフト株式会社

〒102-0074 東京都千代田区九段南1丁目6番5号 九段会館テラス 4階、5階
<https://www.tdc.co.jp/>